



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結)

平成19年2月20日

上場会社名 オリコン株式会社

(コード番号:4800 大証ヘラクレス)

(URL <http://www.oricon.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 小池 恒
責任者役職・氏名 執行役員経理本部長 秋元 孝之

(TEL: (03) 3405-5252)

1. 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結子会社数 8社
持分法適用関連会社数 2社
<当中間会計期間末(平成18年9月末)比>
連結(新規) 1社
- ③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期の財務・業績概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(千円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
19年3月期第3四半期	4,502,111	6.6	20,120	△96.1	△42,436	—	△393,911	—
18年3月期第3四半期	4,224,358	△5.0	521,475	314.5	519,243	362.2	302,258	—
(参考)18年3月期	5,693,662		612,298		590,204		272,828	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	△2,522	18	—	—
18年3月期第3四半期	1,941	88	1,877	81
(参考)18年3月期	1,751	11	1,713	72

(注) 1. 期中平均株式数(連結) 平成19年3月期第3四半期 156,179株 平成18年3月期第3四半期 155,653株
平成18年3月期 155,803株

2. 平成19年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、1株当たり四半期純損失が計上されているため記載しておりません。

3. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(2) セグメント別の売上高内訳

(千円未満切捨て)

	19年3月期第3四半期		対前年同四半期増減率	18年3月期第3四半期		(参考)前連結会計年度		
	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比	
データベース事業	千円 357,069	% 7.9	% 9.1	千円 327,143	% 7.8	千円 442,906	% 7.8	
メディア事業	音楽ディストリビューション部門	1,154,036	25.6	△15.6	1,366,636	32.3	1,771,241	31.1
	雑誌・情報部門	1,232,864	27.4	△3.4	1,276,245	30.2	1,608,932	28.3
	WEB部門	997,203	22.2	9.0	915,284	21.7	1,288,304	22.6
	合計	3,384,105	75.2	△4.9	3,558,165	84.2	4,668,477	82.0
フランクリン・ミント事業	760,936	16.9	124.4	339,049	8.0	582,278	10.2	
合計	4,502,111	100.0	6.6	4,224,358	100.0	5,693,662	100.0	

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（平成18年4月1日から平成18年12月31日）におけるわが国の経済は、原油価格の動向や個人消費にやや弱さがみられること等における先行き不透明感があるものの、企業業績が堅調に推移したことに伴う設備投資の増加や雇用環境の改善等に支えられ、全体として回復基調で推移いたしました。

このような経済状況において、当社グループでは、「オリコン」ブランドを活かしたランキングビジネスの発展的展開を柱とする3カ年の中期経営計画を平成18年5月に策定しました。その初年度にあたる平成19年3月期においては、従来からの着信メロディを中心としたコンテンツプロバイドビジネスと比べ、より収益性が高く、継続的に成長可能なWEB事業へ経営資源をシフトさせ、新たに収益構造を構築して当期中に業績へ寄与させるという重要なテーマをもって臨んでいます。

当第3四半期では、新たな収益構造の基盤作りに注力し、以下の主な成果を得ました。

1. WEBサイトの成長と広告メディアとしての価値増大

(1) 自社運営サイトへの来訪者が900万人超に

当第3四半期においては、総合エンタテインメントサイトWEB『ORICON STYLE』サイトと顧客指向のニュース・ランキングサイトWEB『ORIGINAL CONFIDENCE』サイトの拡充に特に注力し、収益の源泉となるユニークユーザーの獲得を目指しました。WEB編集チームを増強し、音楽ジャンルにとどまらない様々なランキング情報などコンテンツの充実を図りました。さらに、これらの情報を大手ポータルサイトなどへ提供することで、来訪者が急激に増加し、平成18年12月度の月間ユニークユーザー数が920万1千人に達しました（ネットレイティングス・サイトセンサス調べ）。最多記録を更新するとともに、平成18年4月度と比べ2.8倍という驚異的な伸長率であり、さらに成長を続けています。

(2) 顧客満足度（CS）ランキング連動型広告の立ち上げ

ランキングブランドである「オリコン」ブランドを活かしたユニークなアフィリエイト型広告事業を開始するための基盤作りを当期初より行いました。当広告モデルでは、顧客指向の立場で様々なサービスや商品についての大規模なユーザーアンケート調査を実施し、顧客満足度（CS）に基づいたランキングを発表します。そして、ランクインした各事業者サイトへ興味・関心のあるユーザーを誘導することによってコンバージョンを創出し、アフィリエイト収入を得ます。当広告モデルは、アフィリエイト型の旧来の検索連動型広告と比べ、CSランキングを経由することによる「信頼」「安心」といった付加価値が生じることから、検索連動型広告を発展・進化させたものとして広告業界から注目されています。

当広告モデルの第一弾として、「エステティックサロン」「人材派遣会社」「英会話スクール」「結婚情報サービス会社」の4ジャンルについて調査を行い、平成18年8月2日にWEB『ORIGINAL CONFIDENCE』サイト内に新設した目的別カテゴリーにおいて、これらのCSランキングを発表しました。9月よりアフィリエイト契約を締結した各事業者サイトへのユーザー誘導を固定料金で開始し、10月よりクリック課金（従量制）での運用に移行いたしました。その後、ジャンルの追加を行い、12月には10ジャンル、広告クライアント数38社で運用するに至りました。

2. 携帯電話向け一般サイト『ORICON STYLE mobile』の開設

WEB『ORICON STYLE』で提供している様々な付加価値の高い情報を携帯電話においても手軽にご利用いただくため、広告売上を収入の柱とする一般サイト『ORICON STYLE mobile』を平成18年4月20日に開設しました。また、当サイトを「携帯電話におけるデジタル音楽ポータルサイト」として拡充させ、最新のオリコンランキングにランクインするような楽曲の着うた[®]・着うたフル[®]での配信情報を集約し、かつ利便性の高い検索機能を持たせるようにしました。来訪者を各配信サイトへ誘導し、そのアフィリエイト収入を配信サイト運営者より得るアフィリエイトビジネスを開始するべく、当期初よりシステム面の準備を進め、平成18年9月に運用開始いたしました。さらに、WEBサイトで展開しているCSランキング連動型広告についても、当サイトにランキングを掲載し、平成18年11月にアフィリエイトでの運用を開始しました。

3. 着うたフル[®]サービスの開始

当第3四半期においては、着うたフル[®]サービスを開始するべく、サイトのページ制作並びにシステム関連の整備を進め、平成18年6月7日にNTTドコモが着うたフル[®]を公式メニュー化すると同時に『オリコンスタイルフル』サイトを開設しました。さらに引き続き、7月3日よりvodafone（現、ソフトバンクモバイル）、8月3日よりKDDIでそれぞれ着うたフル[®]サービスを開始しました。

当第3四半期の事業の種類別セグメント状況は次のとおりであります。

(ア) データベース事業

インターネットによる音楽マーケティングデータの有料提供サービス『真大樹』の会員数増を主な要因として、当第3四半期における売上高は、前年同期比9.1%増の357,069千円、売上高構成比は7.9%となりました。

(イ) メディア事業

1) 音楽ディストリビューション

携帯電話向け着信メロディサイト『オリコンサウンド』の有料会員数については、その減少幅が縮小しつつあるものの、前年同期と比較し、当第3四半期は減少しました。一方、着うた[®]の売上が増加しているものの、これが着信メロディサイトの会員減並びに対外的な着信メロディの提供契約終了による売上減少分を補えず、当第3四半期における売上高は、前年同期比15.6%減の1,154,036千円となりました。

2) 雑誌・情報

音楽系雑誌については、雑誌実売、広告販売ともに堅調に推移しました。また、書籍については、平成18年12月に患者満足度に基づいた病院ランキング本「患者が決めた！いい病院」の関東版と近畿・東海版を同時に発売しました。一方、前年同期にはORANGE RANGEの単行本を重版するなど書籍全体での売上の伸びを伸ばしていたため、当第3四半期における売上高は、前年同期比3.4%減の1,232,864千円となりました。

3) WEB事業

WEB『ORICON STYLE』のバナー、タイアップ等の広告売上が増加し、さらに新規に立ち上げたCSランキング連動型広告の売上も平成18年9月より加わりました。また、CINE WELCOM CO., LTD.（韓国）の売上も堅調に推移しました。これらを主な要因として、当第3四半期における売上高は、前年同期比9.0%増の997,203千円となりました。なお、前第2四半期から第4四半期においては海外法人向けWEB用コンテンツ開発提供が発生しておりましたが、平成18年3月期末で契約解除になっております。

以上の結果、メディア事業全体の当第3四半期における売上高は、前年同期比4.9%減の3,384,105千円、売上高構成比は75.2%となりました。

(ウ) フランクリン・ミント事業

コイン等のコレクションアイテムを一層充実させるなど商品ラインナップを強化し、さらにダイレクトマーケティングを効果的に行った結果、売上が堅調に推移し、当第3四半期における売上高は前年同期比124.4%増の760,936千円、売上高構成比は16.9%となりました。

(連結損益計算書項目)

ア. 売上高

携帯電話向け着信メロディの売上が減少したものの、WEB『ORICON STYLE』の広告売上の伸びやフランクリン・ミント事業の売上が、その減少分を補ったことで、当第3四半期の売上高は微増し、前年同期比6.6%増の4,502,111千円となりました。

イ. 売上総利益

新たな広告モデルとして展開しているCSランキング連動型広告の調査費用、PC向け音楽配信

事業（平成 18 年 11 月末でサービス終了）の費用、フランクリン・ミント事業における原価増等を主な要因として、売上原価が前年同期比で 28.3%増加したことで、売上総利益は前年同期比 17.0%減の 1,677,003 千円となり、売上総利益率は前年同期比 10.6 ポイント減の 37.2%となりました。

ウ. 営業利益

当第 3 四半期においては、新たな収益基盤の構築を行うため、以下の先行投資並びにコストが利益を圧迫し、営業利益は前年同期比 96.1%減の 20,120 千円となり、営業利益率は前年同期比 11.9 ポイント減の 0.4%となりました。

- ① WEB 事業への投資の継続
 - ・WEB『ORICON STYLE』のコンテンツ拡充
 - ・WEB『ORIGINAL CONFIDENCE』の開設並びに目的別カテゴリーの新設
 - ・CS ランキングを構築するための大規模アンケート調査の実施
 - ・WEB 広告営業の体制強化のための要員採用
- ② 携帯電話向け一般サイト開設に伴うコスト
- ③ 着うたフル[®]サービスを開始する上でのサイト制作及びシステム関連コストの発生
- ④ PC 向け音楽配信に関わる営業コスト（平成 18 年 11 月末で事業撤退）
- ⑤ フランクリン・ミント事業における広告宣伝費の増加

また、前年同期と比較し、収益性の高い携帯電話向け着信メロディや書籍の重版等の売上が減少し、それを利益率の低いフランクリン・ミント事業の売上が補ったため、全体として利益が押し下げられる結果となりました。

エ. 経常利益

営業利益と同じ事由により、経常利益は前年同期比 561,679 千円減少し、経常損失を 42,436 千円計上しました。

オ. 特別損失

当第 3 四半期の特別損失として 313,707 千円を計上しましたが、主なものは、自社による PC 向け音楽配信サービスを終了することによる事業撤退損失 244,533 千円であります。

カ. 四半期純利益

当第 3 四半期において、393,911 千円の純損失を計上しました。当社グループの子会社には、立ち上げて間もない会社が多く、それらの中には未だ収益をあげるに至っていないために税効果会計を適用できない会社があり、グループ全体として税コストが嵩んでおります。

(3) 財政状態（連結）の変動状況

（千円未満切捨て）

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 たり 純 資 産
	千円	千円	%	円 銭
19 年 3 月 期 第 3 四 半 期	5,543,802	1,384,363	24.0	8,529 91
18 年 3 月 期 第 3 四 半 期	5,554,081	1,783,437	32.1	11,421 75
（参考）18 年 3 月 期	5,226,472	1,775,498	34.0	11,353 89

(注) 1. 期末発行済株式数(連結) 平成 19 年 3 月 期 第 3 四 半 期 156,144 株 平成 18 年 3 月 期 第 3 四 半 期 156,144 株
平成 18 年 3 月 期 156,378 株

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は5,543,802千円となり、前連結会計年度末比317,329千円増加しました。負債合計は4,159,439千円となり、前連結会計年度末比766,576千円増加し、一方、純資産合計は1,384,363千円となり、前連結会計年度末比449,247千円減少しました。その結果、当第3四半期末の自己資本比率は24.0%となり、前連結会計年度末比10.0ポイント減少しました。

流動資産は2,660,867千円となり、前連結会計年度末比36,898千円減少しました。

有形固定資産および無形固定資産については、音楽配信事業に利用していた固定資産を事業撤退により減損しましたが、投資有価証券の取得等によって、固定資産合計では前連結会計年度末比354,228千円増の2,882,934千円となりました。

流動負債は3,419,329千円となり、前連結会計年度末比1,416,466千円増加しましたが、主として短期借入金の前連結会計年度末比1,260,732千円増加したことによるものであります。固定負債は740,110千円となり、前連結会計年度末比649,889千円減少しましたが、主として長期借入金の前連結会計年度末比655,000千円減少したことによるものであります。

株主資本合計は1,265,444千円となり、前連結会計年度末比468,712千円減少しましたが、主として利益剰余金が428,736千円減少したことによるものであります。

(参考1)

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	6,500,000 ^{千円}	80,000 ^{千円}	△310,000 ^{千円}

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の連結業績予想につきましては、平成18年11月20日に公表しました業績予想数値からは変更ありません。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

(参考2)

平成19年3月期第3四半期の業績概況（個別）（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

経営成績（個別）の進捗状況（千円未満切捨て）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
19年3月期第3四半期	522,461 ^{千円} △21.1 [%]	153,409 ^{千円} 199.0 [%]	112,746 ^{千円} 83.5 [%]	△756,258 ^{千円} — [%]
18年3月期第3四半期	662,206 ^{千円} △8.6 [%]	51,306 ^{千円} △63.0 [%]	61,434 ^{千円} △53.0 [%]	7,499 ^{千円} △90.0 [%]
(参考) 18年3月期	813,403	79,446	76,345	17,190

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
19年3月期第3四半期	△4,842 ^円 26 ^銭	— ^円 — ^銭
18年3月期第3四半期	48 ^円 18 ^銭	46 ^円 59 ^銭
(参考) 18年3月期	110 ^円 33 ^銭	107 ^円 98 ^銭

(注) 1. 期中平均株式数 平成19年3月期第3四半期 156,179株 平成18年3月期第3四半期 155,653株
平成18年3月期 155,803株

2. 平成19年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、1株当たり四半期純損失が計上されているため記載しておりません。

3. 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

4. 平成17年10月1日付をもってデータベース事業が会社分割の方法により分割され、新たに設立されたオリコン・マーケティング・プロモーション(株)（当社100%子会社）に承継されたため、平成18年3月期第3四半期より当社は純粋持株会社に移行しました。

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)		前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	467,479		1,159,003		960,937	
2. 受取手形及び売掛金	1,562,939		1,377,540		1,381,029	
3. 有価証券	121,680		20,005		20,006	
4. たな卸資産	323,406		144,147		189,751	
5. その他	248,742		314,244		201,778	
6. 貸倒引当金	△63,379		△43,183		△55,737	
流動資産合計	2,660,867	48.0	2,971,757	53.5	2,697,766	51.6
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	38,359		36,747		37,158	
減価償却累計額	11,738	26,620	9,245	27,501	9,957	27,200
(2) 車両運搬具	10,986		10,616		10,794	
減価償却累計額	7,555	3,430	6,395	4,221	6,723	4,070
(3) 工具、器具及び備品	784,283		685,604		723,423	
減価償却累計額	573,750	210,532	470,102	215,502	515,814	207,608
(4) 土地		890		890		890
(5) 建設仮勘定		28,826		—		—
有形固定資産合計	270,299	4.9	248,115	4.5	239,770	4.6
2. 無形固定資産						
(1) ソフトウェア	379,239		480,726		504,864	
(2) 連結調整勘定	—		377,584		431,548	
(3) のれん	492,772		—		—	
(4) その他	3,209		107,759		101,609	
無形固定資産合計	875,221	15.8	966,069	17.4	1,038,022	19.9
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	752,449		355,372		297,165	
(2) 繰延税金資産	193,283		349,485		256,443	
(3) 長期前払費用	387,549		285,205		309,143	
(4) その他	463,116		413,566		424,977	
(5) 貸倒引当金	△58,985		△36,816		△36,816	
投資その他の資産合計	1,737,413	31.3	1,366,813	24.6	1,250,913	23.9
固定資産合計	2,882,934	52.0	2,580,998	46.5	2,528,706	48.4
III 繰延資産						
1. 社債発行費	—		1,325		—	
繰延資産合計	—	—	1,325	0.0	—	—
資産合計	5,543,802	100.0	5,554,081	100.0	5,226,472	100.0

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)		前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	376,676		382,339		312,051	
2. 短期借入金	2,344,772		1,317,460		1,084,040	
3. 未払金	323,622		322,725		292,830	
4. 未払法人税等	103,630		169,740		28,752	
5. 返品調整引当金	44,420		66,449		59,591	
6. その他	226,206		250,523		225,596	
流動負債合計	3,419,329	61.7	2,509,237	45.2	2,002,862	38.3
II 固定負債						
1. 社債	600,000		600,000		600,000	
2. 長期借入金	135,000		555,000		790,000	
3. その他	5,110		10,990		—	
固定負債合計	740,110	13.3	1,165,990	21.0	1,390,000	26.6
負債合計	4,159,439	75.0	3,675,227	66.2	3,392,862	64.9

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)		前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(少数株主持分)						
少数株主持分	—	—	95,415	1.7	58,111	1.1
(資本の部)						
I 資本金	—	—	1,071,456	19.3	1,074,644	20.6
II 資本剰余金	—	—	926,855	16.7	930,043	17.8
III 利益剰余金	—	—	△107,938	△1.9	△142,555	△2.7
IV その他有価証券評価 差額金	—	—	1,108	0.0	1,423	0.0
V 為替換算調整勘定	—	—	19,930	0.3	39,917	0.8
VI 自己株式	—	—	△127,975	△2.3	△127,975	△2.5
資本合計	—	—	1,783,437	32.1	1,775,498	34.0
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	—	5,554,081	100.0	5,226,472	100.0
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金	1,076,595	19.4	—	—	—	—
2. 資本剰余金	931,994	16.8	—	—	—	—
3. 利益剰余金	△571,291	△10.3	—	—	—	—
4. 自己株式	△171,853	△3.1	—	—	—	—
株主資本合計	1,265,444	22.8	—	—	—	—
II 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価 差額金	2,031	0.0	—	—	—	—
2. 為替換算調整勘定	64,417	1.2	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	66,448	1.2	—	—	—	—
III 少数株主持分	52,469	1.0	—	—	—	—
純資産合計	1,384,363	25.0	—	—	—	—
負債、純資産合計	5,543,802	100.0	—	—	—	—

(2) 四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)			前第3四半期連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		
	金額 (千円)		百分比 (%)	金額 (千円)		百分比 (%)	金額 (千円)		百分比 (%)
I 売上高		4,502,111	100.0		4,224,358	100.0		5,693,662	100.0
II 売上原価		2,840,279	63.1		2,200,211	52.1		3,263,516	57.3
売上総利益		1,661,832	36.9		2,024,146	47.9		2,430,145	42.7
返品調整引当金戻入額		59,591	1.3		63,881	1.5		63,881	1.1
返品調整引当金繰入額		44,420	1.0		66,449	1.6		59,591	1.0
差引売上総利益		1,677,003	37.2		2,021,578	47.8		2,434,435	42.8
III 販売費及び一般管理費									
1. 広告宣伝費	355,362			155,601			270,837		
2. 給与手当	432,147			390,995			485,122		
3. その他	869,373	1,656,882	36.8	953,506	1,500,103	35.5	1,066,177	1,822,137	32.0
営業利益		20,120	0.4		521,475	12.3		612,298	10.8
IV 営業外収益									
1. 受取利息	5,251			1,712			1,863		
2. 受取配当金	67			554			634		
3. 投資有価証券売却益	—			56,255			57,547		
4. 受取家賃	—			3,446			3,446		
5. その他	7,395	12,713	0.3	3,188	65,157	1.6	4,824	68,315	1.2
V 営業外費用									
1. 支払利息	28,754			23,360			34,628		
2. 支払手数料	19,881			—			—		
3. 持分法による投資損失	5,184			3,398			3,798		
4. 株式関連費	17,666			34,221			41,646		
5. 社債発行費償却	—			3,975			5,300		
6. その他	3,783	75,269	1.6	2,434	67,389	1.6	5,036	90,409	1.6
経常利益又は経常損失		△42,436	△0.9		519,243	12.3		590,204	10.4

区分	当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)			前第3四半期連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		
	金額 (千円)		百分比 (%)	金額 (千円)		百分比 (%)	金額 (千円)		百分比 (%)
VI 特別利益									
1. 投資有価証券売却益	159,800			—			—		
2. 貸倒引当金戻入益	—	159,800	3.5	14,779	14,779	0.3	—	—	—
VII 特別損失									
1. 固定資産売却損	—			21,539			21,539		
2. 固定資産除却損	1,060			12,982			13,304		
3. 投資有価証券評価損	5,138			25,352			26,509		
4. 貸倒引当金繰入額	29,167			—			—		
5. 保証履行損失	31,118			—			—		
6. 関連会社株式評価損	2,689			—			—		
7. 事業撤退損失	244,533			—			—		
8. その他	—	313,707	7.0	—	59,874	1.4	6,536	67,890	1.2
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は税金 等調整前四半期純損失		△196,343	△4.4		474,148	11.2		522,313	9.2
法人税、住民税及び 事業税	194,624			175,733			156,629		
法人税等調整額	—	194,624	4.3	—	175,733	4.1	93,241	249,871	4.4
少数株主利益		2,943	0.0		—	—		—	—
少数株主損失		—	—		3,843	0.1		386	0.0
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失		△393,911	△8.7		302,258	7.2		272,828	4.8

(注) 第3四半期会計期間における税金費用については、簡便法により計算しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 四半期連結剰余金計算書

区分	前第3四半期連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金額 (千円)		金額 (千円)	
(資本剰余金の部)				
I 資本剰余金期首残高		920,860		920,860
II 資本剰余金増加高				
1. ストックオプションの 権利行使による新株の 発行	5,995	5,995	9,182	9,182
III 資本剰余金四半期末 (期末) 残高		926,855		930,043
(利益剰余金の部)				
I 利益剰余金期首残高		△380,099		△380,099
II 利益剰余金増加高				
1. 四半期(当期)純利益	302,258	302,258	272,828	272,828
III 利益剰余金減少高				
1. 配当金	27,163		27,163	
2. 在外社為替換算調整 勘定	2,933		—	
3. 連結除外による剰余金 減少高	—	30,097	8,120	35,284
IV 利益剰余金四半期末 (期末) 残高		△107,938		△142,555

(4) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証 券評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合計		
平成18年3月31 日残高	1,074,644	930,043	△142,555	△127,975	1,734,157	1,423	39,917	41,341	58,111	1,833,610
当四半期変動額										
新株の発行	1,950	1,950	—	—	3,901	—	—	—	—	3,901
剰余金の配当	—	—	△27,366	—	△27,366	—	—	—	—	△27,366
四半期純損失	—	—	△393,911	—	△393,911	—	—	—	—	△393,911
自己株式の取得	—	—	—	△43,878	△43,878	—	—	—	—	△43,878
持分法適用に伴 う減少額	—	—	△7,458	—	△7,458	—	—	—	—	△7,458
株主資本以外の 項目の当四半期 の変動額(純額)	—	—	—	—	—	607	24,500	25,107	△5,642	19,465
当四半期変動額 合計	1,950	1,950	△428,736	△43,878	△468,712	607	24,500	25,107	△5,642	△449,247
平成18年12月 31日残高	1,076,595	931,994	△571,291	△171,853	1,265,444	2,031	64,417	66,448	52,469	1,384,363

(参考) 財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

区分	当第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日)		前第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	108,197		253,664		186,725	
2. 未収入金	561,851		334,207		215,258	
3. 短期貸付金	701,434		786,395		1,031,279	
4. その他	59,909		92,911		52,457	
5. 貸倒引当金	△185,637		△9,123		△18,048	
流動資産合計	1,245,756	34.0	1,458,054	40.4	1,467,672	38.3
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物	34,874		33,763		34,174	
減価償却累計額	11,105	23,769	8,973	24,790	9,567	24,607
(2) 車両運搬具	8,103		8,103		8,103	
減価償却累計額	6,882	1,220	6,311	1,791	6,499	1,603
(3) 工具、器具及び備品	218,376		198,865		214,033	
減価償却累計額	169,316	49,060	149,895	48,970	155,113	58,919
(4) 土地		890		890		890
(5) 建設仮勘定		15,088		—		—
有形固定資産合計	90,028	2.5	76,442	2.1	86,020	2.2
2. 無形固定資産						
(1) ソフトウェア	14,946		28,236		28,789	
(2) 電話加入権	1,224		1,224		1,224	
無形固定資産合計	16,170	0.4	29,460	0.8	30,013	0.8
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	549,344		229,481		257,742	
(2) 関係会社株式	1,116,803		1,540,079		1,720,918	
(3) 長期貸付金	554,162		—		61,424	
(4) その他	256,607		308,551		247,477	
(5) 貸倒引当金	△167,908		△36,816		△36,816	
投資その他の資産合計	2,309,009	63.1	2,041,294	56.6	2,250,747	58.7
固定資産合計	2,415,208	66.0	2,147,197	59.5	2,366,782	61.7
III 繰延資産						
1. 社債発行費	—		1,325		—	
繰延資産合計	—	—	1,325	0.1	—	—
資産合計	3,660,964	100.0	3,606,576	100.0	3,834,454	100.0

区分	当第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日)		前第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 短期借入金	1,450,000		745,000		416,800	
2. 1年以内返済長期借入金	60,000		60,000		144,000	
3. 預り金	155,410		—		204,066	
4. 未払消費税等	—		3,795		—	
5. 未払法人税等	51,805		—		2,363	
6. その他	72,579		60,001		63,062	
流動負債合計	1,789,795	48.9	868,796	24.1	830,292	21.7
II 固定負債						
1. 社債	600,000		600,000		600,000	
2. 長期借入金	15,000		75,000		325,000	
固定負債合計	615,000	16.8	675,000	18.7	925,000	24.1
負債合計	2,404,795	65.7	1,543,796	42.8	1,755,292	45.8

区分	当第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日)		前第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資本の部)						
I 資本金	—	—	1,071,456	29.7	1,074,644	28.0
II 資本剰余金						
1. 資本準備金	—	—	330,247		333,435	
2. その他資本剰余金	—	—	600,000		600,000	
資本剰余金合計	—	—	930,247	25.8	933,435	24.3
III 利益剰余金						
1. 四半期(当期)未処分利益	—	—	187,942		197,633	
利益剰余金合計	—	—	187,942	5.2	197,633	5.2
IV その他有価証券評価差額金	—	—	1,108	0.0	1,423	0.0
V 自己株式	—	—	△127,975	△3.5	△127,975	△3.3
資本合計	—	—	2,062,780	57.2	2,079,162	54.2
負債・資本合計	—	—	3,606,576	100.0	3,834,454	100.0
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金	1,076,595	29.4	—	—	—	—
2. 資本剰余金						
資本準備金	335,386		—		—	
その他資本剰余金	600,000		—		—	
資本剰余金合計	935,386	25.6	—	—	—	—
3. 利益剰余金						
四半期(当期)未処分利益	△585,990		—		—	
利益剰余金合計	△585,990	△16.0	—	—	—	—
4. 自己株式	△171,853	△4.7	—	—	—	—
株主資本合計	1,254,137	34.3	—	—	—	—
II 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金	2,031		—		—	
評価・換算差額等合計	2,031	0.0	—	—	—	—
純資産合計	1,256,168	34.3	—	—	—	—
負債・純資産合計	3,660,964	100.0	—	—	—	—

(2) 四半期損益計算書

区分	当第3四半期会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)			前第3四半期会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)			前事業年度の要約損益計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 営業収益									
売上高	—			662,206			517,075		
事業会社運営収入	417,461			—			296,327		
関係会社配当金	105,000	522,461	100.0	—	662,206	100.0	—	813,403	100.0
II 売上原価		—	—		152,144	23.0		172,685	21.2
営業総利益		522,461	100.0		510,061	77.0		640,717	78.8
III 販売費及び一般管理費		369,052	70.6		458,755	69.3		561,270	69.0
営業利益		153,409	29.4		51,306	7.7		79,446	9.8
IV 営業外収益									
1. 受取利息	11,706			6,901			9,890		
2. 投資有価証券売却益	—			52,736			52,785		
3. その他	4,675	16,381	3.1	2,466	62,103	9.4	2,901	65,578	8.0
V 営業外費用									
1. 支払利息	10,352			7,782			11,286		
2. 社債利息	6,444			5,538			7,371		
3. 株式関連費	17,666			33,873			41,299		
4. 支払手数料	19,881			—			—		
5. その他	2,698	57,044	10.9	4,781	51,975	7.8	8,721	68,678	8.4
經常利益		112,746	21.6		61,434	9.3		76,345	9.4
VI 特別利益									
1. 投資有価証券売却益	159,800	159,800	30.5	—	—	—	—	—	—
VII 特別損失									
1. 固定資産除却損	28			501			501		
2. 投資有価証券評価損	5,138			25,129			25,129		
3. 関係会社株式評価損	616,115			9,619			9,619		
4. 関係会社貸倒引当金繰入額	281,238			—			—		
5. 貸倒引当金繰入額	17,414			—			—		
6. 保証履行損失	31,118	951,052	182.0	—	35,250	5.3	—	35,250	4.3
税引前四半期(当期) 純利益又は税引前四半 期純損失		△678,505	△129.9		26,183	4.0		41,094	5.1
法人税、住民税及び 事業税	77,752			18,684			2,898		
法人税等調整額	—	77,752	14.9	—	18,684	2.9	21,005	23,904	3.0
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失		△756,258	△144.8		7,499	1.1		17,190	2.1
前期繰越利益		—			180,443			180,443	
四半期(当期)未処分 利益		—			187,942			197,633	

(注) 第3四半期会計期間における税金費用については、簡便法により計算しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
平成 18 年 3 月 31 日残高	1,074,644	933,435	197,633	△127,975	2,077,738	1,423	1,423	2,079,162
当四半期変動額								
新株の発行	1,950	1,950	—	—	3,901	—	—	3,901
剰余金の配当	—	—	△27,366	—	△27,366	—	—	△27,366
四半期純損失	—	—	△756,258	—	△756,258	—	—	△756,258
自己株式の取得	—	—	—	△43,878	△43,878	—	—	△43,878
株主資本以外の 項目の当四半期 の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	607	607	607
当四半期変動額 合計	1,950	1,950	△783,624	△43,878	△823,601	607	607	△822,993
平成 18 年 12 月 31 日残高	1,076,595	935,386	△585,990	△171,853	1,254,137	2,031	2,031	1,256,168